

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			集団での指導訓練室の他に個々で学習に取り組めるスペースがあります。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			配置基準を満たしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	玄関外はすぐ道路なので見守りが必要です。室内はバリアフリー化はなっていません。
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎週ミーティングで話し合いをして個々の児童の変化、近況について話し合いをして療育の方針を決めている。
	⑤	保護者等向け評価票を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	現在はアンケート調査等は行っていない。今後内容を決めて行う。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ上で公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価を行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			非常勤職員を含め、外部研修に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとに個別支援計画を作成し、保護者と個別に話し合いを行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			診断書や検査結果を保護者から報告、提出してもらっている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別支援プログラムを立案し取り組んでる。
	⑫	活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか	○			定期的に見直し活動を計画している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個々に応じて課題を設定している。戸外活動や屋外施設も活用している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個人活動と集団活動を、個人の課題に合わせ環境を設定し取り組みやすいよう配慮している。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎週金曜日に職員で話し合いをして参加出来なかった非常勤職員にも出勤次第伝えている。	

適切な支援の提供	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			個別支援記録を記入し、業務終了後もしくは翌勤務時に振り返りを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別支援記録を日々記入し、それを元に支援の内容変更等に活用している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		今後は半年ごとに職員間でアセスメント会議を行い計画書の作成を行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			施設内外の活動のバランスに配慮し、社会性を育てることを大きな共通課題としている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			○	担当者会議にはまだ参加していない。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者、学校とは情報交換を行っている。
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在はまだ医療ケアが必要な受け入れは行っていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			幼稚園、保育園、認定こども園と連携を取り合っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	その状況にはなっていないが、今後は行っていく予定。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	現在はまだ研修等は受けていない。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	○			児童館や地域交流センターへ行き関わりを持っている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	自立支援協議会こども部会や相談支援部会に今後参加していきたいと考えている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			帰りの送迎時や、定期的に電話をして状況を伝えている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			定期的にグループカウンセリングを行っている。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に療育内容等全て説明している。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			帰りの送迎時や、定期的に電話をして状況をヒヤリングして対応をしている。
	③⑫	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後取り組みを行う予定。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情が発生した時には、職員間で発生原因と改善策を共有し、迅速に対応している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ホームページやブログ、毎月の手紙により発信をしている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			データや個人情報は鍵付書棚に保管している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			先入観や思い込みではなく、子どもの行動の前後の様子から思いを読み取るように努力している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後は取り組んでいきたい。
非常時の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを掲示している。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか	○			定期的に各想定の中で避難訓練を行い、地域の避難場所や経路の確認をしている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止規程を作成し、職員へ周知している。今後は外部研修参加も実施していきたい。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	身体拘束禁止マニュアルは作成済。身体拘束禁止規程を策定し、職員へ周知していきたい。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			該当する利用者はいないが、必要に応じて医師の指示書等を保護者を介してもらっていく。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			まだ事例はありませんが、今後起きた場合は作成していく。